

名主の滝公園整備工事_説明会



次第



日時：令和6年7月18日（木）

19：00～20：30

会場：十条台ふれあい館 別館第1ホール

（ 18：30～ 受付開始 ）

19：00 はじめに

◇開会の挨拶

19：10 名主の滝公園 のご説明

◇公園設計の進捗について

◇整備工事（その1）について

19：30 意見交換

20：20 今後のスケジュール

20：30 閉会

名主の滝公園の再生整備の工事スケジュールについて

1 要 旨

本公園は昭和50年に区立公園として開園後、40年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいるため、現在閉鎖している名主の滝プール跡地を含めた一体的な再生整備に向けた実施設計を行ってきた。

昨年度までに工事の全体スケジュールをまとめたので報告する。

2 現 況（経過等）

昭和32年12月	都市計画決定（建設省告示第1689号）
昭和50年4月	北区に移管
平成30年度	基本設計
令和2年度	基本修正設計
令和2年2月	事業認可取得（令和7年3月まで）
令和3年度	斜面地調査検討
令和4年度	基本設計（その2）
令和5年度	実施設計（令和5・6年度）

3 整備概要（別紙参照）

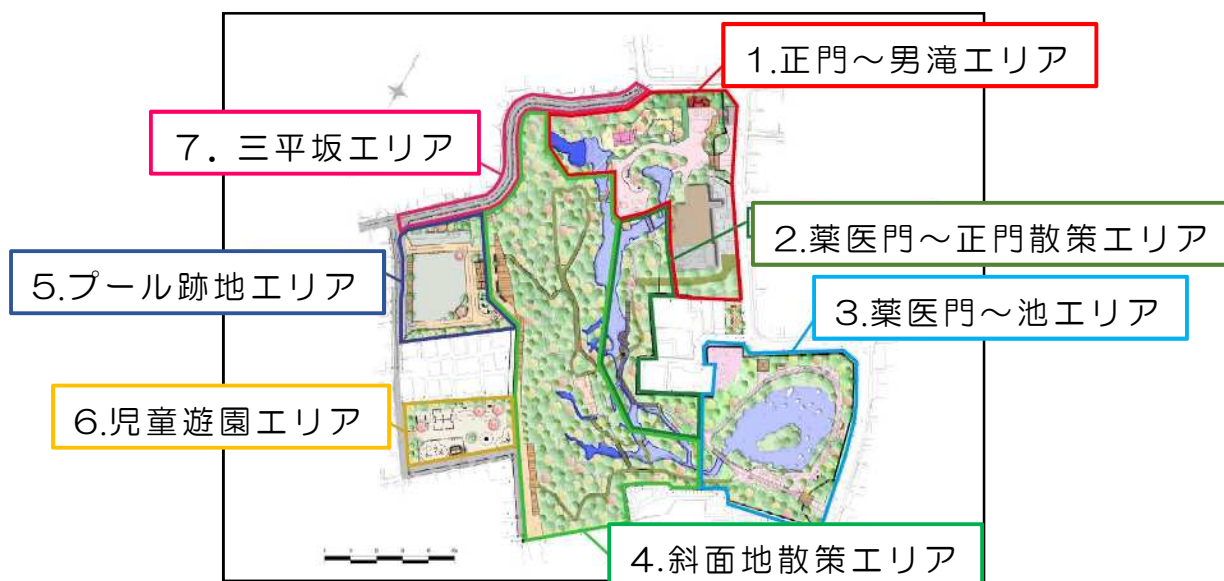
面 積：都市計画決定面積 約2.2ha
：事業認可面積 約2.1ha

園内を七つにゾーニングし、今の魅力ある歴史的な資源の保存、継承、活用を図りながら、老朽化した設備の更新、移動円滑化、防災性の向上の視点を加えて、回遊式庭園としての公園の個性や魅力を磨いて歴史的な情景の創出を目指す。

【主な整備内容】

- ① 滝の復活（男滝、女滝、独鈷の滝、湧玉の滝）
- ② 既存の石敷きや歴史資料の保存、活用
- ③ 茶室空間の再生
- ④ 土砂災害警戒区域における斜面地安定対策の実施
- ⑤ 流れに沿った散策路のバリアフリー化
- ⑥ プール跡地に広場を確保して、いっとき集合場所として活用
- ⑦ 主要生活道路としての三平坂の拡幅整備
- ⑧ 園内トイレのバリアフリー化
- ⑨ 誰もが遊べるインクルーシブ遊具の導入

5 今後の予定



年度	工事件名・工事エリア	供用エリア
令和 6 年度	実施設計委託（2 年目） 名主の滝公園整備工事（その 1） 5. プール跡地エリア（工事ヤード） 7. 三平坂エリア	1. 正門～男滝エリア 2. 薬医門～正門散策エリア 3. 薬医門～池エリア 4. 斜面地散策エリア 6. 児童遊園エリア
令和 7 年度	名主の滝公園整備工事（その 2） 4. 斜面地散策エリア 5. プール跡地エリア（工事ヤード）	1. 正門～男滝エリア 2. 薬医門～正門散策エリア 3. 薬医門～池エリア 6. 児童遊園エリア 7. 三平坂エリア
令和 8 年度	名主の滝公園整備工事（その 3） 1. 正門～男滝エリア 2. 薬医門～正門散策エリア 3. 薬医門～池エリア 4. 斜面地散策エリア 5. プール跡地エリア 6. 児童遊園エリア	7. 三平坂エリア ※ 1. 正門～男滝エリア、 2. 薬医門～正門散策エリアと 3. 薬医門～池エリアは、 どちらか供用しながら、 工事を進める。
令和 9 年度	名主の滝公園整備工事（その 4） 1. 正門～男滝エリア 2. 薬医門～正門散策エリア 3. 薬医門～池エリア 4. 斜面地散策エリア	5. プール跡地エリア 6. 児童遊園エリア 7. 三平坂エリア ※ 1. 正門～男滝エリア、 2. 薬医門～正門散策エリアと 3. 薬医門～池エリアは、 どちらか供用しながら、 工事を進める。

名主の滝公園再生整備 説明会

令和 6 年 7 月 1 8 日（木）

別紙

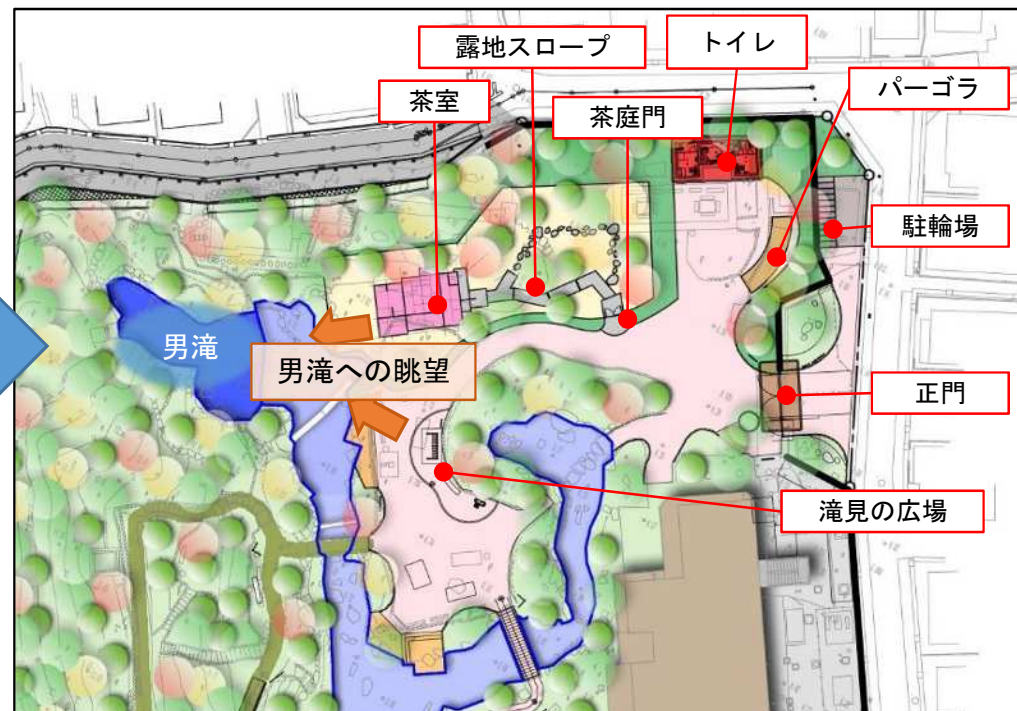
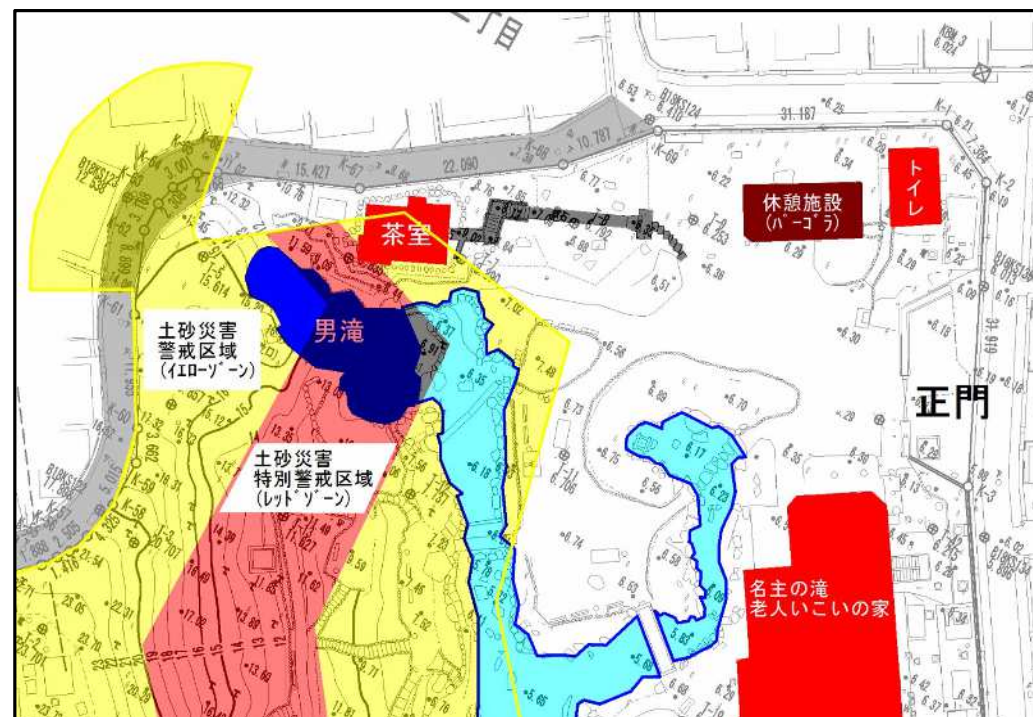
今回更新箇所



I. 正門～男滝エリア

●整備コンセプト

- ・名主の滝の玄関口としての、風格と気品ある空間への再生整備
- ・風景を眺め、滝の音を聞きながら、心落ち着け、茶を楽しむ空間 さわやかさと詫びのある空間への再生整備

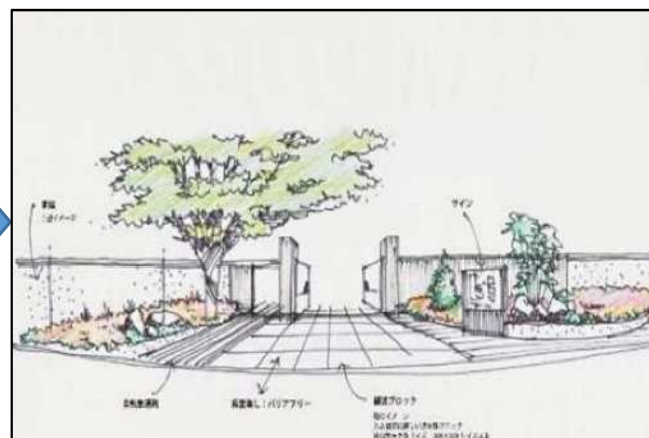


○正門付近

- ・自然石の風合いを持った擬石平板ブロック等を用いての正門通路のバリアフリー化
- ・正門両側に景石などを用いた風格ある空間の演出
- ・正門通路と区分した自転車置き場の整備
- ・誰もが歩きやすい園路となる、バリアフリーを意識した舗装
- ・誰もが使いやすいトイレのバリアフリー化



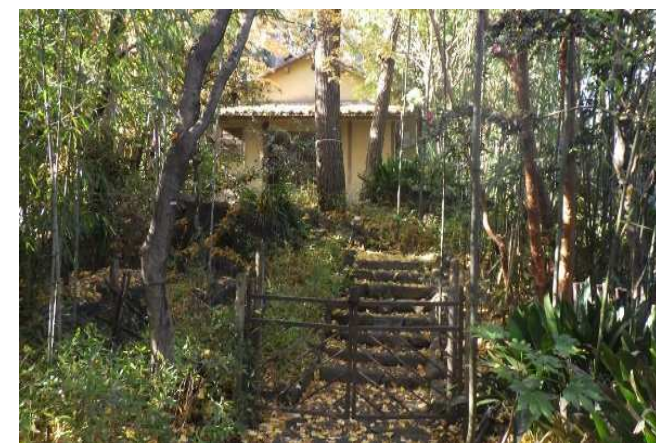
現況写真（正門前）



更新箇所 整備イメージ図（正門前）

○茶室空間

- ・三平坂の拡幅及び土砂災害特別警戒区域に伴う茶室の配置および茶室へのアプローチ等の見直し
- ・茶室までの露地を整備、趣ある茶庭への改修
- ・スロープ露地を整備してのバリアフリー化
- ・茶室利用団体へのヒアリングを基に間取り等の見直し
- ・滝の景観や音を感じられる場所への配置



現況写真（茶室）



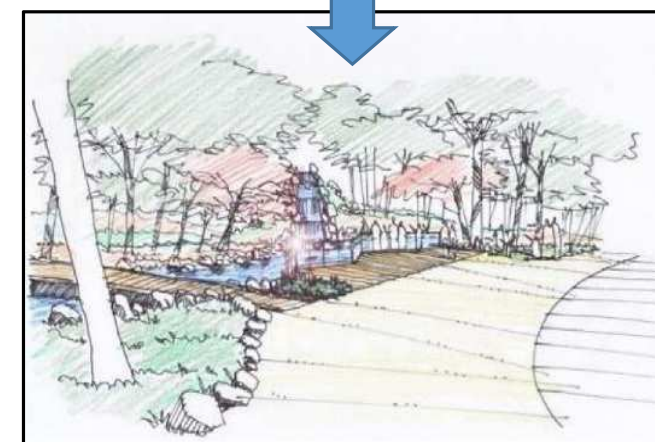
イメージ写真（茶室）

○男滝付近

- ・鑑賞エリアとして親水性のある広場空間へ再生整備
- ・男滝を見通せるよう、趣のある植栽景観への移行
- ・男滝やせせらぎが鑑賞できる 親水性の高いデッキの検討



現況写真（男滝付近）

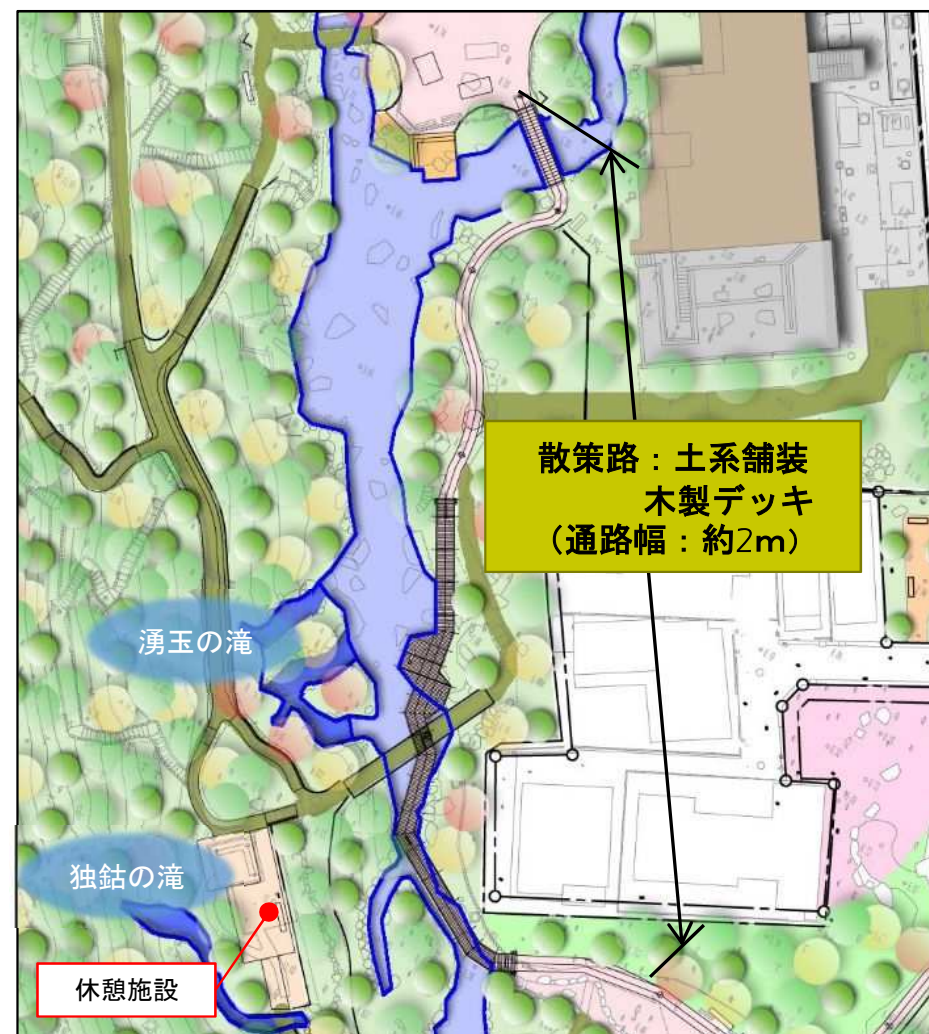
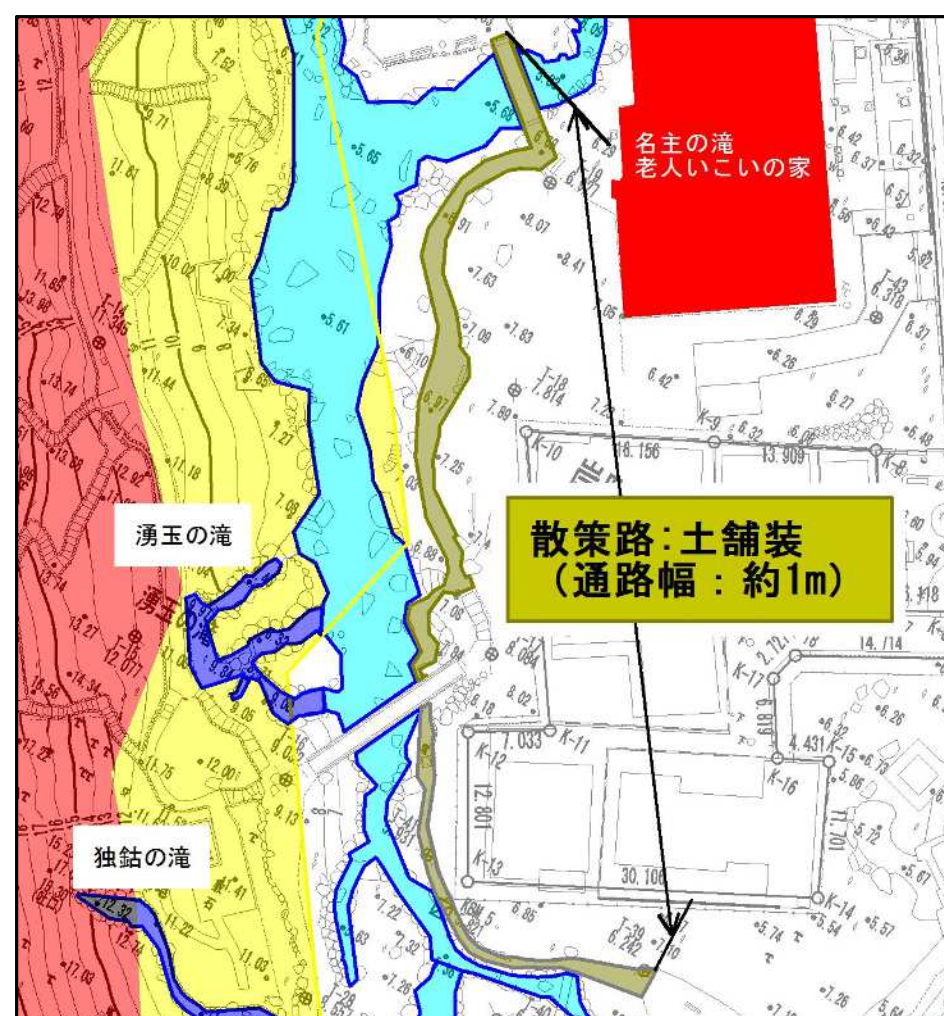


整備イメージ図（男滝付近）

Ⅱ. 薬医門～正門散策エリア

●整備コンセプト

- 薬医門エリアから正門エリアまで、誰もが利用できる散策路を設け、低地部の回遊性を確保



○舗装通路

- 誰もが歩きやすい園路となる、バリアフリーを意識した舗装及び幅員確保



現況写真（舗装通路）



イメージ写真（舗装通路）

○デッキ通路

- 湧玉の滝やせせらぎを鑑賞できる 親水性の高いデッキの検討



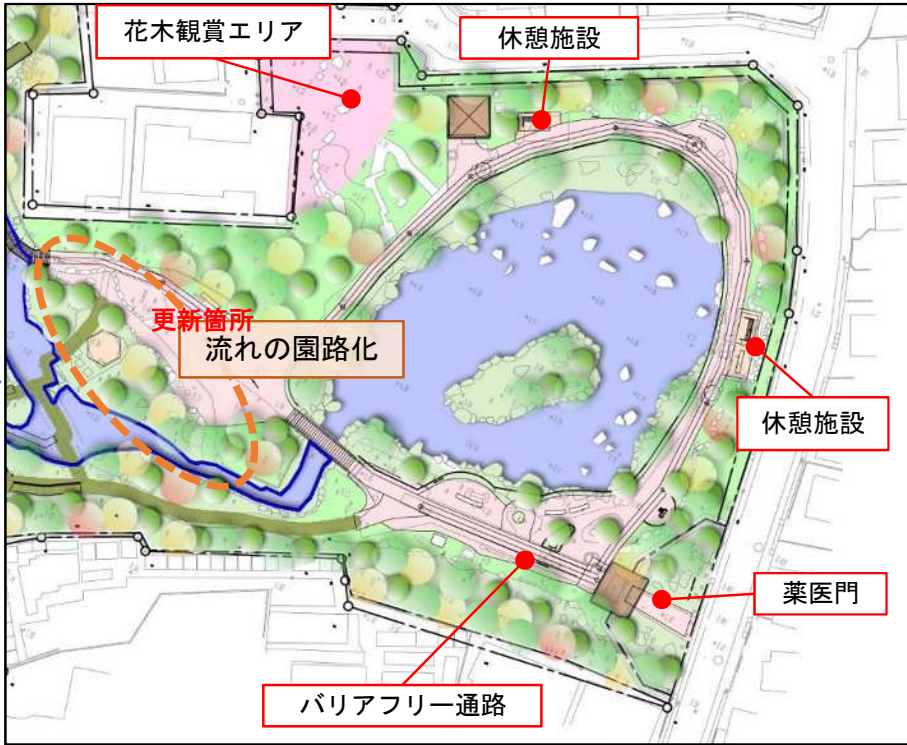
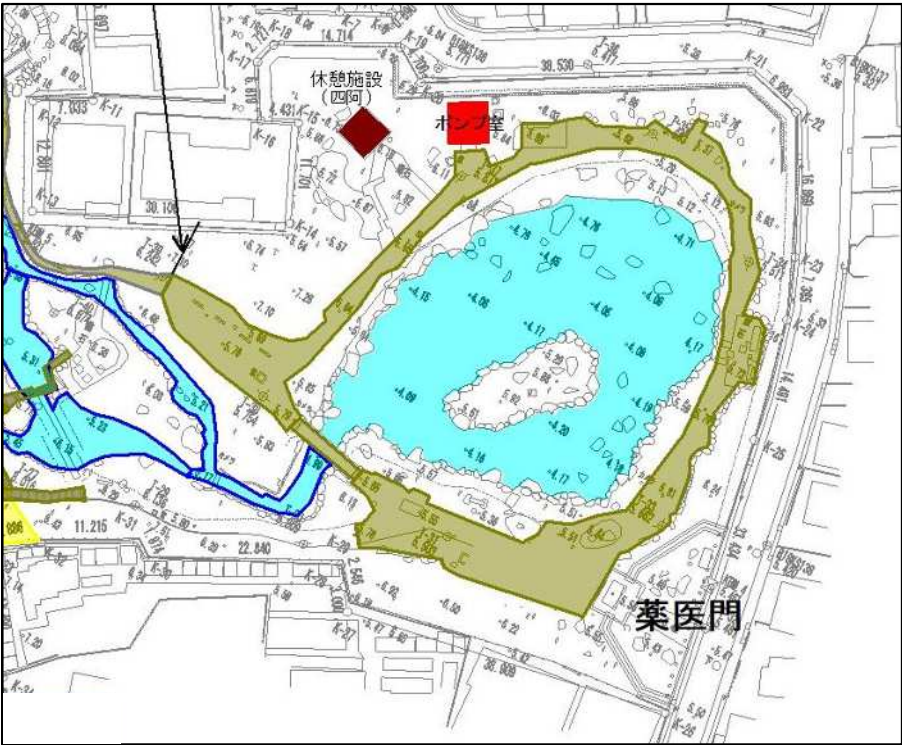
現況写真（デッキ通路）



整備イメージ図（デッキ通路）

Ⅲ. 薬医門～池エリア

- 整備コンセプト
 - ・名主の滝公園の特徴的な門と池の空間として、荘厳さと爽快さ、うるおいある空間への再生整備



- 池周辺
- ・浚渫やかい掘り等による清らかな池の再生
 - ・池周辺の植栽や柵を
清らかな池にふさわしい景観への整理
 - ・池を回遊する通路の舗装化とバリアフリー化
 - ・休憩施設の再配置
 - 更新箇所
・水の循環が想定されない流れを撤廃し園路化
バリアフリー通路、休憩スペースの確保



現在使われておらず、水の循環が想定されない流れ



現況写真（池）



整備イメージ図（池）



現況写真（花木鑑賞エリア）

- 花木鑑賞エリア
- ・季節感を感じられる
趣のある植栽景観への移行



イメージ写真（花木鑑賞エリア）

- 薬医門前
- ・自然石の風合いを持った擬石平板ブロック等を用いての
薬医門通路のバリアフリー化
 - ・車止め・人止め柵の改修
 - ・既存の石敷きや歴史資料は通路の両サイドに移設し、歴史ある施設として保存
（現状の敷石を台座に利用したベンチなども検討）



現況写真（薬医門前）

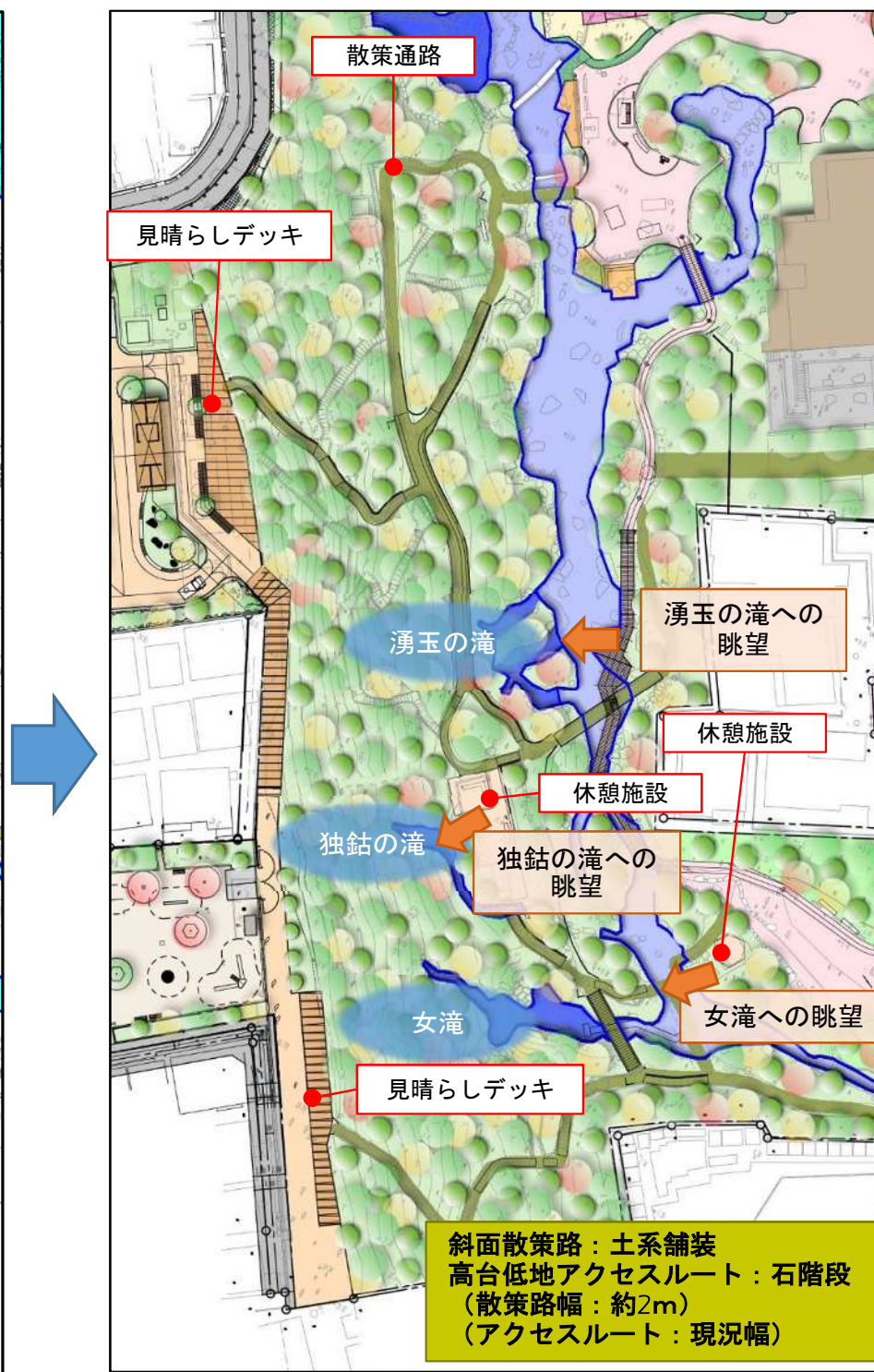
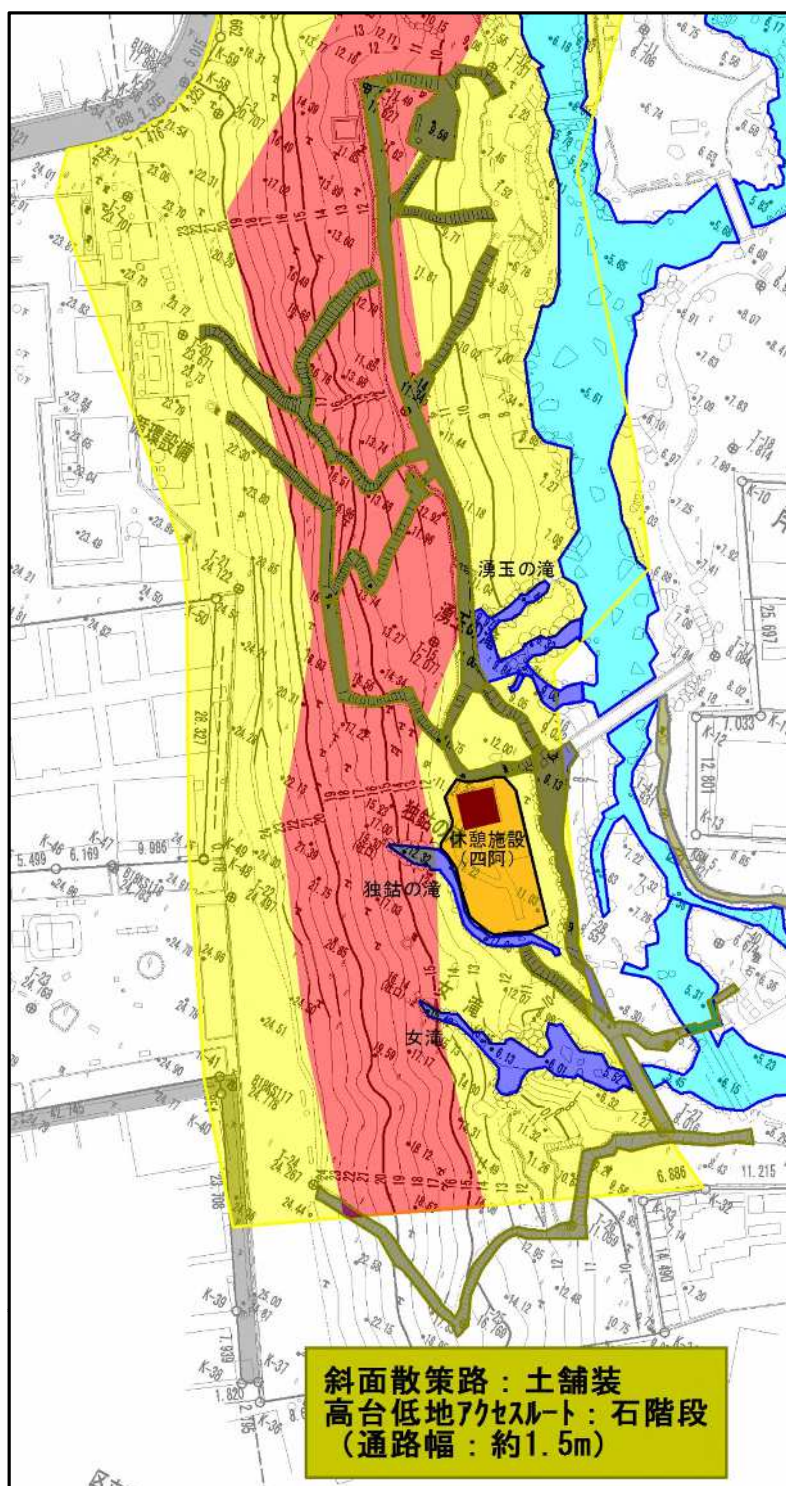


整備イメージ図（正門前）

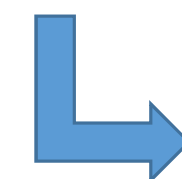
IV. 斜面散策エリア

●整備コンセプト

- 主となる散策ルートを設定し、深山幽谷美が楽しめる散策空間としての再生整備



現況写真（斜面散策路）



○斜面散策路

- 通路部は歩きやすいよう既存を活かした可能な範囲での整備
- 階段部の歩きやすい踏面と手摺りの設置
- 斜面側における部分的な転落防止柵を設置



整備イメージ図（斜面散策路）



現況写真（高台地部）



○見晴らしデッキ

- 公園全体の回遊性を確保するため、高台地部に目的地となる見晴らしデッキを整備。



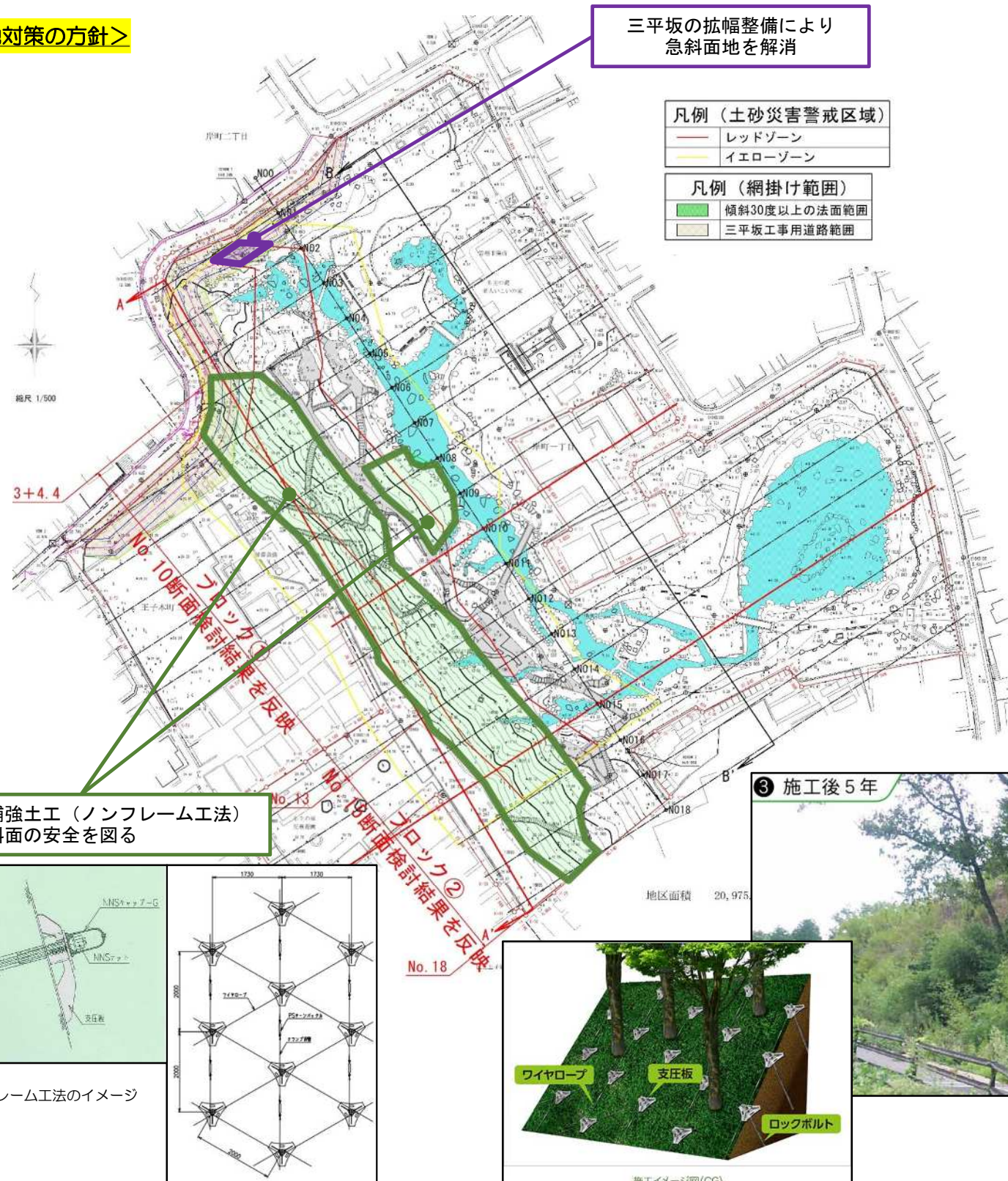
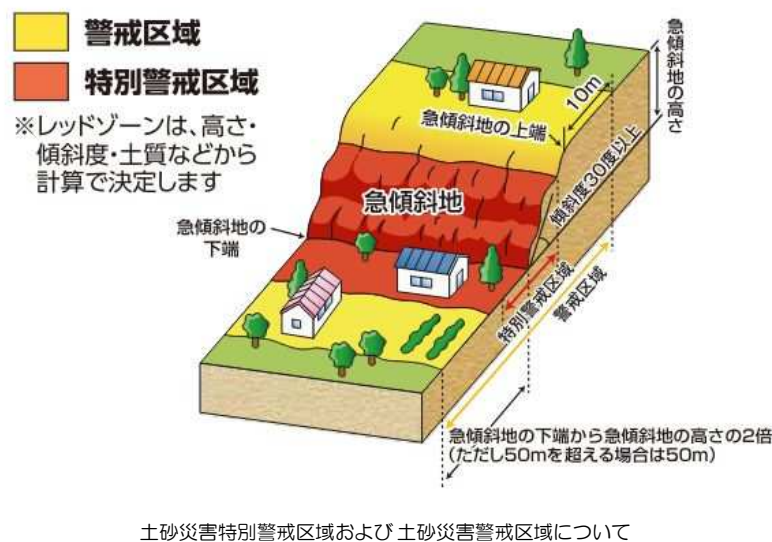
イメージ写真（高台地部）

更新箇所 IV. 斜面地散策エリア

○斜面地対策

- 土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）を解除する目的で斜面地対策を行い、公園の安全性を確保

<斜面地対策の方針>



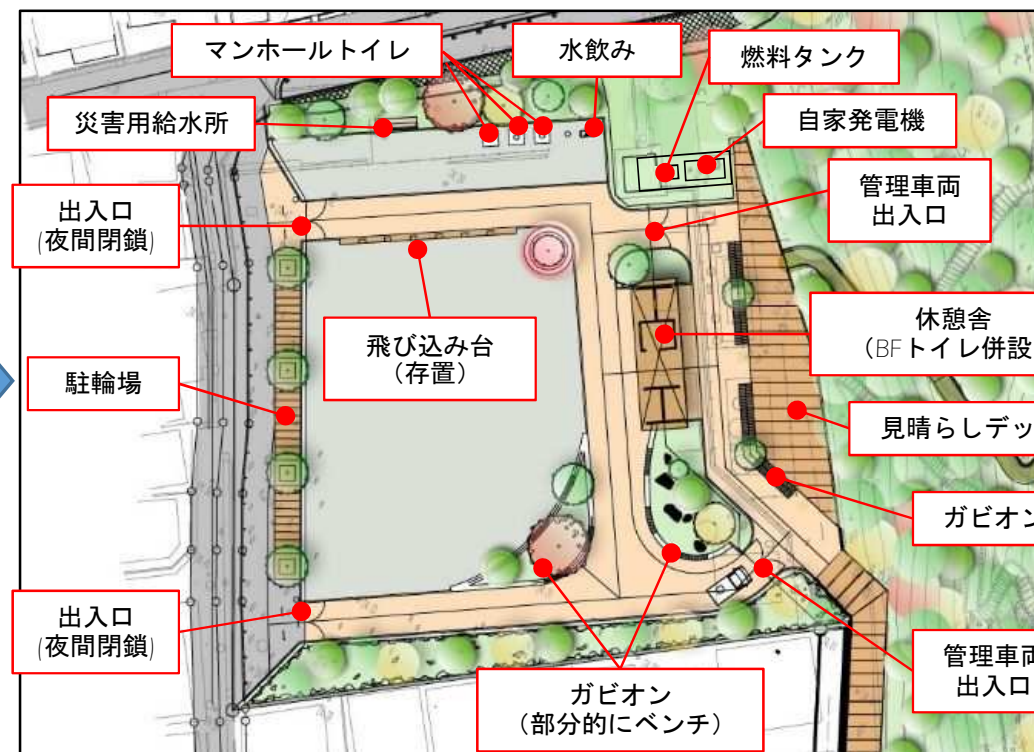
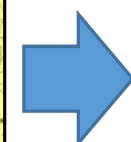
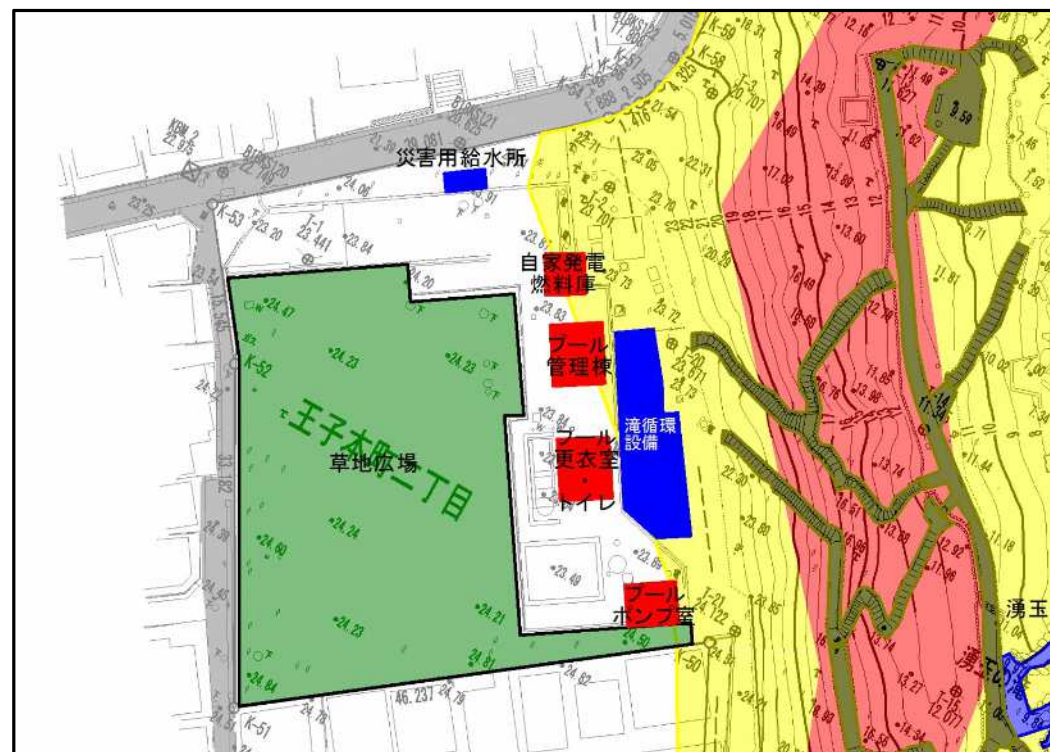
<ノンフレーム工法の施工事例>



更新箇所 V. プール跡地エリア

●整備コンセプト

- ・密集市街地において、災害時の「いっとき集合場所」としても活用できるオープンスペースとしての再整備
- ・オープンスペース（洋風）と名主の滝公園庭園部（和風）のコンセプトを分けたゾーニング

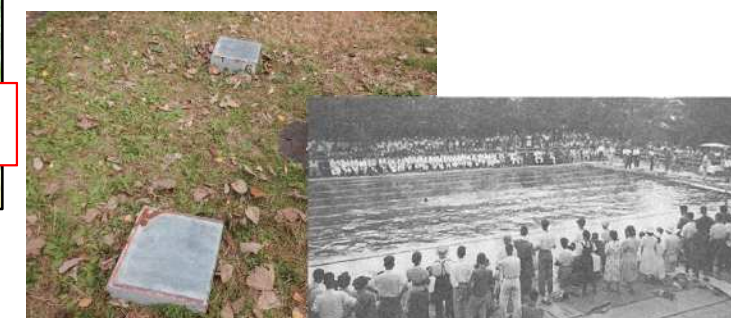


○歴史の継承

- ・公園の歴史が分かる資料を保存・掲示
- ・再整備により使われなくなった公園内の石材を処分せず、ガビオンベンチとして再利用



現況写真（プール跡地）

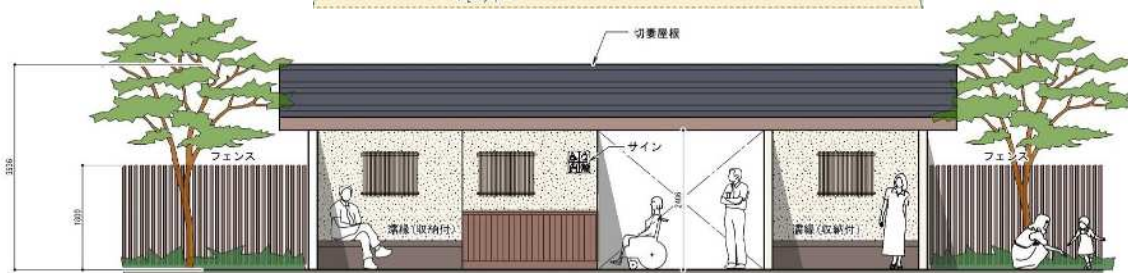
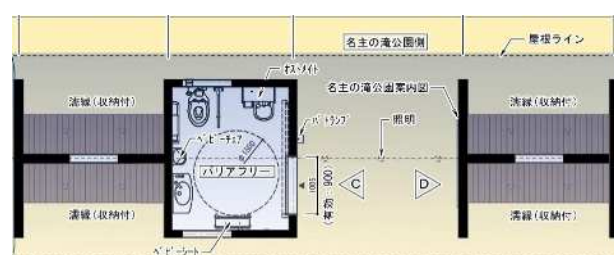


飛び込み台の保存

1941年記録会の様子

○平時の利用

- ・日頃のいこいの空間となるよう休憩施設の導入
- ・通行の安全を確保するための沿道通路（オープン園路）の整備
- ・低地側と行き来できるルート確保
- ・酷暑や雨天に対応できる屋根付きの休憩舎とバリアフリートイレの設置



休憩舎イメージ



ガビオンベンチイメージ



園路イメージ

○災害時の活用

- ・災害時にいっとき避難できる大きな広場の確保
- ・休憩施設は防災機能を有したものとし、あわせて災害用トイレの設置



マンホールトイレ



公園灯
（停電補償装置付き）

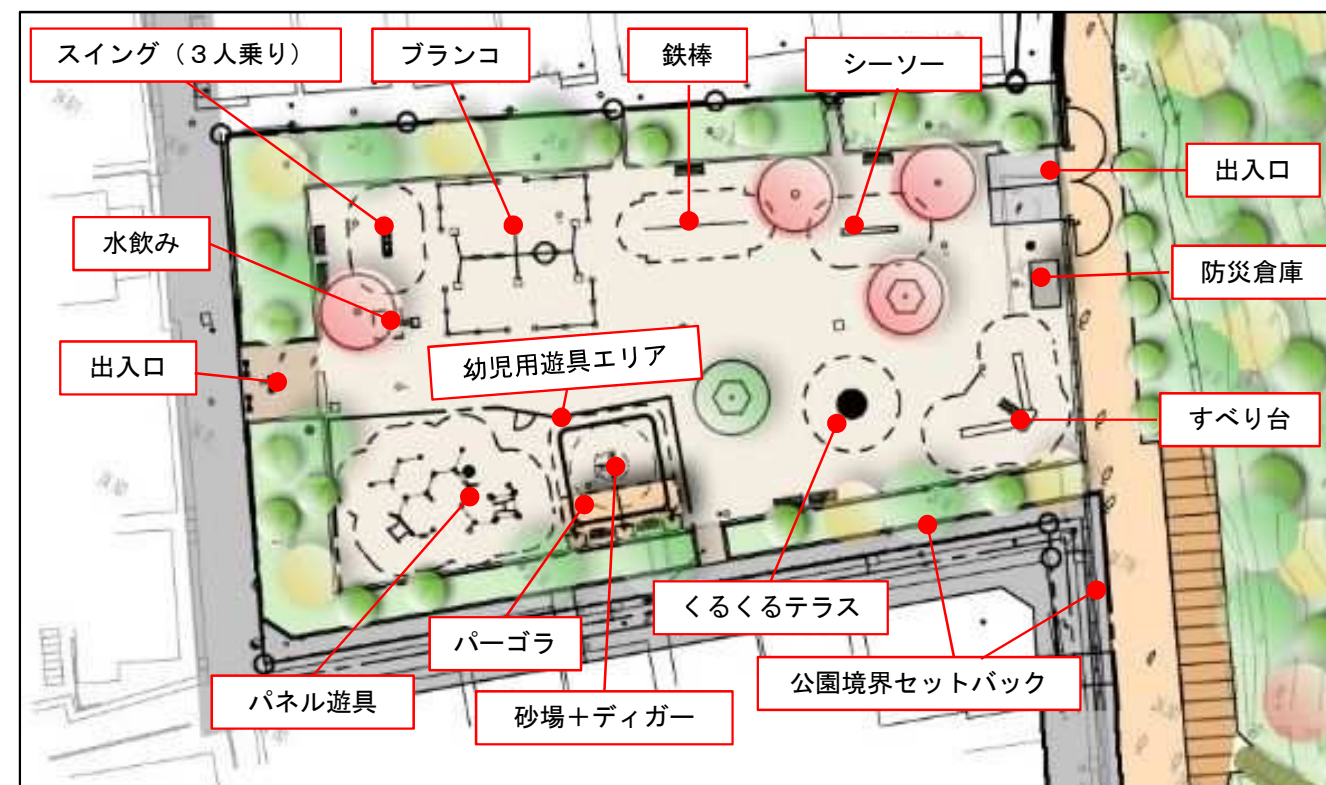


移動式かまど

VI. 児童遊園エリア

●整備コンセプト

- 誰もが楽しめるインクルーシブ対応の子どもの遊び場、地域の憩いの場として、楽しく快適な空間への再生整備



○児童遊園再生整備

- 老朽化した休憩施設や管理施設等の改修
- 低地側と行き来できるルートの確保
- 子どもの遊び場として、安全性を確保
- 緑陰を意識した既存植栽の整理と

更新箇所

砂場には日陰が多くできるタイプのパーゴラを配置し、健康への配慮



パーゴライメージ



現況写真 (児童遊園エリア)



入り口イメージ (ボール飛び出し抑止)



エリア分けイメージ (幼児用遊具エリア)

更新箇所

○遊具施設

- 誰もが遊べるインクルーシブ遊具の導入
- 砂場には猫除けのフェンスを設置し、衛生面へ配慮



ブランコ ※インクルーシブ遊具



くるくるテラス ※インクルーシブ遊具



パネル遊具 ※一部インクルーシブ対応



ディガー ※砂場内



シーソー

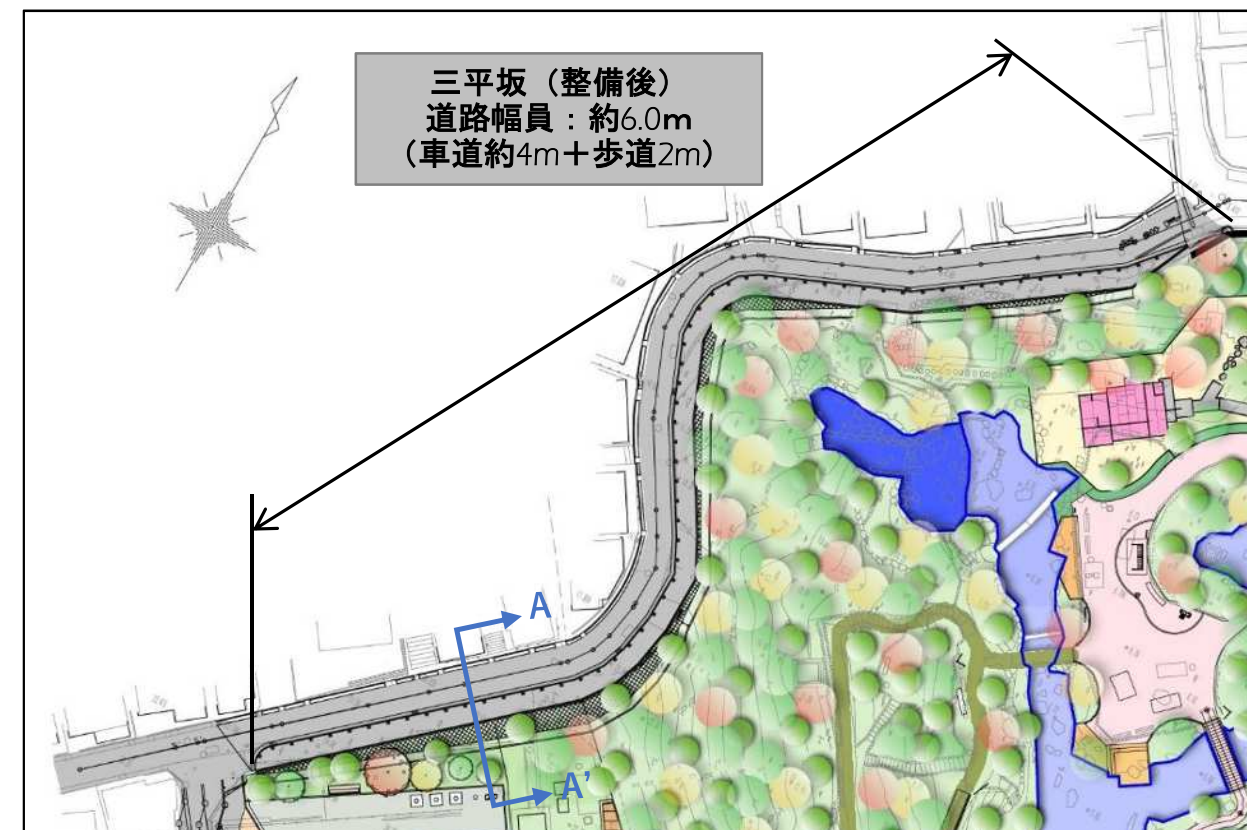
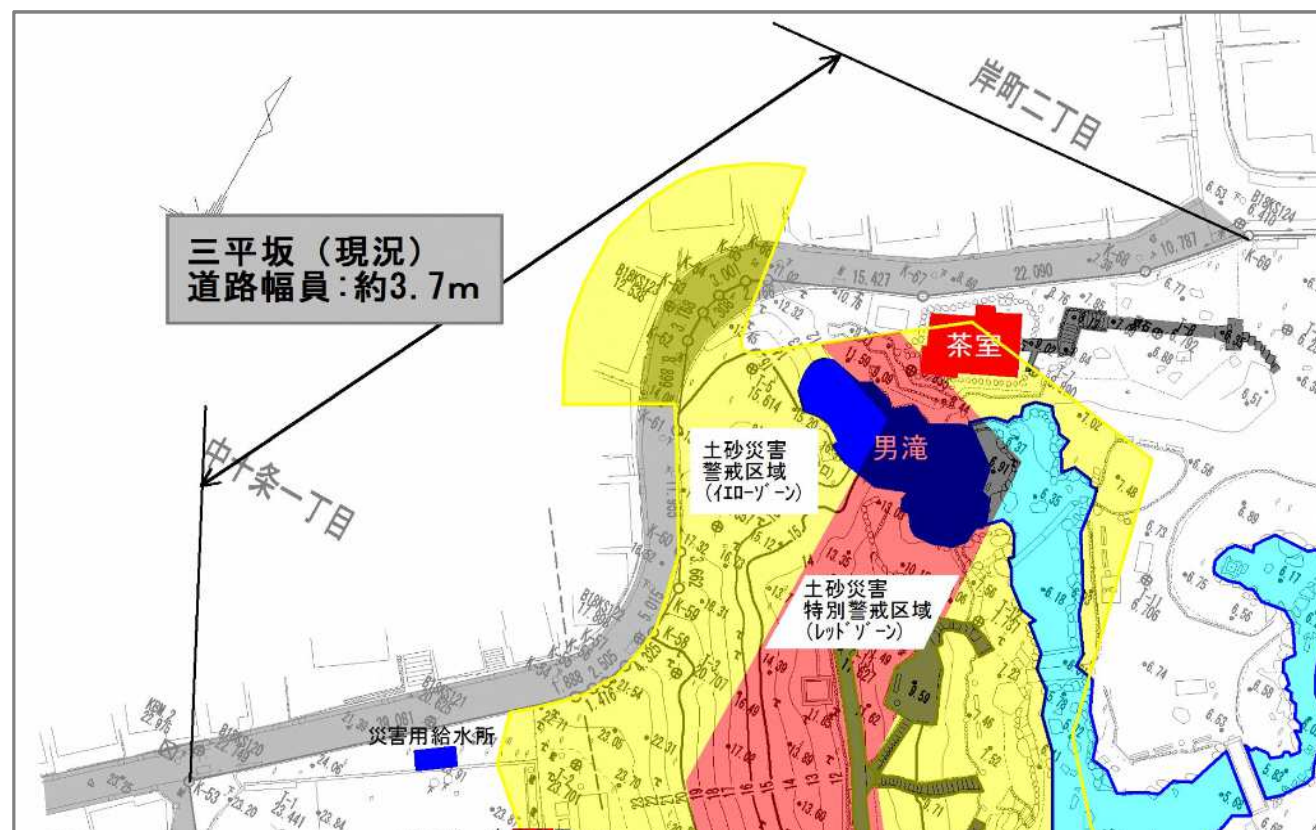


スイグ (3人乗り)

VII. 三平坂エリア

●整備コンセプト

- 「主要生活道路」としての位置づけを踏まえ、全幅6mとして拡幅整備



○三平坂拡幅整備

- 道路拡幅のための公園境界部のセットバック これに伴う公園の擁壁、フェンス等の後退
- 公園側に2mの歩道確保



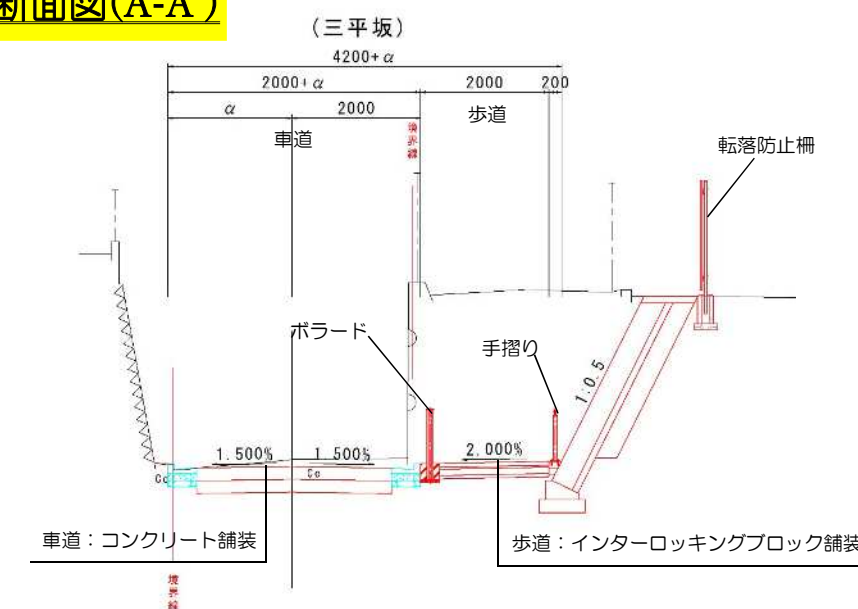
現況写真（三平坂 低地側より）



現況写真（三平坂 高台側より）

更新箇所

○標準断面図(A-A')



名主の滝公園（児童コーナー） 子どもたちの利用に関するアンケート

※職員の方が、子どもたちの代わりに、子どもたちの要望の記入をお願いします。

北区ではこの度、名主の滝公園整備工事の一つとして、児童コーナーの再整備を行います。
多くの方々に愛着を持ってもらえるような「児童コーナー」の設計のため、地域の皆様にご意見、ご要望をお伺いしております。
当アンケート調査結果を元に、設計を進めてまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

①園・学校名
②お名前

回答例：おにごっこ、木の実拾い、ブランコ等

設置検討中の児童コーナー

現在の児童コーナーに設置されている遊具の数、機能を考慮して配置しました。

ブランコ（バスケット付き）

スイング遊具（3人乗り）

幼児用遊具エリア（樹イメージ）

鉄棒

出入口

防火倉庫

水飲み手洗い

出入口

砂場

公園境界セットバック

シーソー

すべり台

パネル遊具

シャベル遊具

バーゴラ

回転遊具

問3 設置予定遊具①～③の質問です。※好きなものを選んでください。（票数をお書きください）

①すべり台		
1：ツインスライダー 票	2：みつばち 票	3：フラッグ 票

1 : スカイブルー	2 : アースイエロー
票	票

③スイング遊具（3人乗り）		
1 : イヌ(あか)	2 : イヌ(ちゃいろ)	3 : ドラゴン
票	票	票

回答例： 遊具の中で特に〇〇を設置してほしいという意見が多かった